



TAC 地方上級・国家一般職 入門付き総合本科生  
K.M.さん(22 歳)

合格:徳島県大卒程度(行政事務)・財務専門官・吉野川市上級行政(A方式)・国立  
大学法人(中国・四国地区事務)  
採用:徳島県大卒程度(行政事務)

**【TAC 徳島校の良かったところ】**

1. 面接の復元シート
2. 講義ノートやV問題集
3. 自分のペースでオンライン形式でも学習できる

**【今回の最終合格・内定の決め手】**

絶対に公務員になるという意気込みと、あきらめない気持ち。  
TAC 徳島校の情報量のおかげで、面接は安心して臨むことができた。

**【面接・集団討論など二次・三次対策】**

一次合格後から取り組み、情報収集はHP等ネットから行った。  
TAC 以外の面接練習はスマホで撮影しながら行ったり、家族に練習相手になっても  
らったりした。  
面接カードや徳島校復元シートから、質問されそうなことは想定して回答を考えた。

**【学習期間や一日の学習時間と、筆記試験対策】**

3年生の5月下旬に受講開始  
6~8月は一日3時間程度、時間がある時に。  
9~12月 一日5~7時間  
直前期は平均10時間以上は学習

**【TACでお勧めの勉強方法や教材、効果的な学習法】**

数処と英語・現代文は、毎日解いた。  
講義動画は1.2や1.5倍速で視聴し、暗記系の科目は2回程往復した。

一日に3科目ぐらい学習し、基本的には教材の講義ノートで暗記→V問を解く、をひたすら繰り返した。

個人的には、捨てる科目を作ることも一つの手だと思う。私は数学・物理・刑法・世界史などは、ほとんど触れていない。

#### 【TACを選んだ理由】

オンラインでも受講でき、自分のペースで効率的に学習できると思ったから。

#### 【受験動機】

徳島県のさらなる発展に貢献したいと思ったから。

#### 【この合格体験記のタイトル】

粘りの一年

#### 【これから受験される方へアドバイス】

長い道のりで、精神的にきつくなることがたくさんあると思います。

特に筆記は、自分との戦い。どれぐらい自分にムチが打てるかだと思います。私はついスマホを触ってしまわないよう、物理的に遠ざけたりしました。

また、模試は受けた方がいいです。私は模試の成績が悪くて、逆により追い込むことができました。

#### 【最後に一言】

ネガティブなことは考えず、ただひたすら前を向いて、必死にがんばりました。

何度もくじけそうになる時もありましたが、将来公務員になっている自分を想像して乗り越えてきました。

今の私があるのも、周りの人たちやTACの皆様のおかげです。本当にありがとうございました。